



■世帯の状況について記入してください。

氏 名		生年月日	利用者 からみ た続柄	16歳未 満の扶養 親族等の 人数	16～18 歳の扶養 親族等の 人数	() 年度の市民税の状況		確 認
						課税・ 非課税の別	差引所得割額/年 (課税の場合)	
利用者		年 月 日	本人			<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
同一 世帯員		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
		年 月 日				<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	円	
※同一世帯員には、サービスを利用する児童の親が単身赴任等で別世帯である場合も含まれます。							【市民税 差引所得割額の合計額】 円	

■太ワク内の該当する項目にチェック (☑) してください。

申請する減免の種類		
Ⅰ 利用者負担上限月額に関する認定について、次の区分の適用を申請します。		
<input type="checkbox"/>	1 生活保護受給世帯の方	
<input type="checkbox"/>	2 市民税非課税世帯の方	※保護者の合計所得金額を記入ください。 円
<input type="checkbox"/>	3 市民税課税世帯（所得割28万円未満）の方 ※税源移譲前（6％）の所得割額を用います。	
	制度・控除の種類	説明・備考
	住宅借入金等特別税額控除（住宅取得控除）	控除前の所得割の額で判定します。
	寄附金税額控除（ふるさと納税等）	
	年少・特定扶養控除	当該控除廃止前の所得割の税率で税額を計算します。
	寡婦（夫）控除のみなし適用	婚姻歴のない父又は母（事実婚は除く。）が扶養親族又は生計を一にする子を養育していて、所得要件等に該当する場合、税制度の寡婦（夫）控除を適用します。（非課税の階層に変わる場合があります。）
Ⅱ 未就学児の多子軽減措置について、次の区分の適用を申請します。 (※該当する場合は、在園証明書等が必要になる場合があります。)		
<input type="checkbox"/>	1 利用児童が第2子に該当する児童 ※兄や姉が利用している幼稚園等がある場合は記入してください。 第1子：	
<input type="checkbox"/>	2 利用児童が第3子以降に該当する児童 ※兄や姉が利用している幼稚園等がある場合は記入してください。 第1子： 第2子：	
Ⅲ 生活保護への移行予防措置（定率負担減免、特例補足給付）に関する認定		
<input type="checkbox"/>	生活保護への移行防止措置（□定率負担減免措置 □補足給付の特例措置）を申請します。 ※対象要件 境界層対象者証明書が必要です。	

■主治医について記入してください。 ※利用者に主治医がいる場合のみご記入ください

主治医の氏名		医療機関	
所 在 地	電話番号 ()		

(区役所確認欄)

確認日	確認者

(受理印)